

セーレンプラネットの発地別施設利用調査

令和7年2月 福井市自然史博物館

注目事象：北陸新幹線福井開業（令和6年3月16日）

分析：福井市自然史博物館

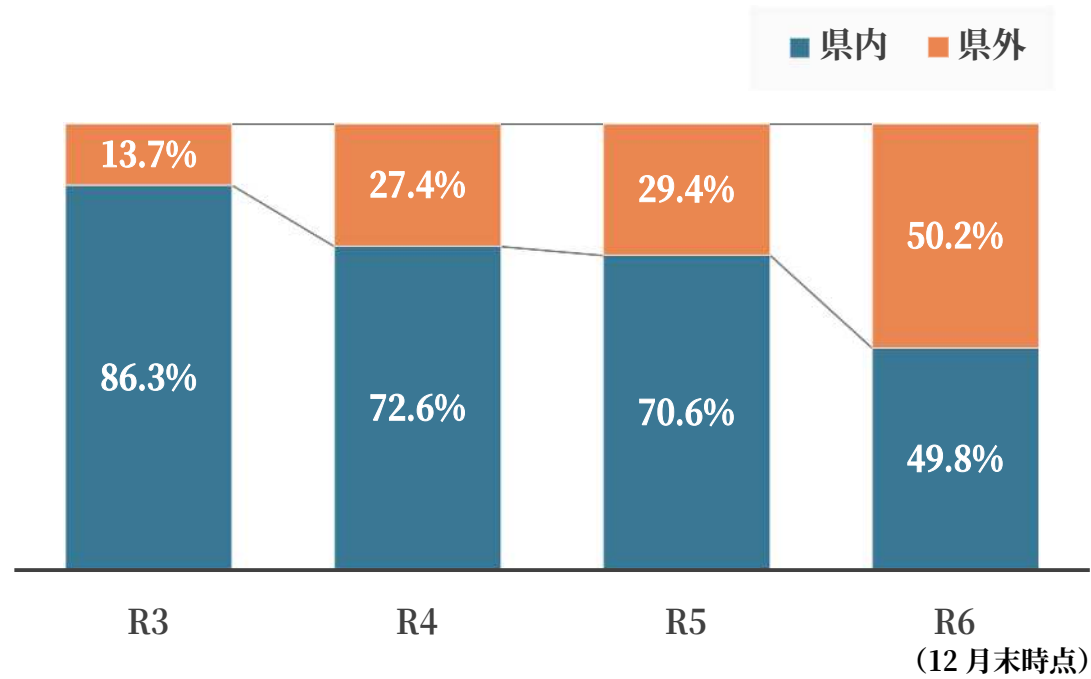
目的：発地別施設利用者数の割合の変化傾向について

期間：令和3年7月から令和6年12月まで

方法：セーレンプラネットの窓口で毎年1,000件以上来館者から聞き取り・記録、毎年同一条件下で調査を実施した。

（1）県内・県外客の割合の推移

北陸新幹線福井開業後、初めて県外が県内を上まわった。

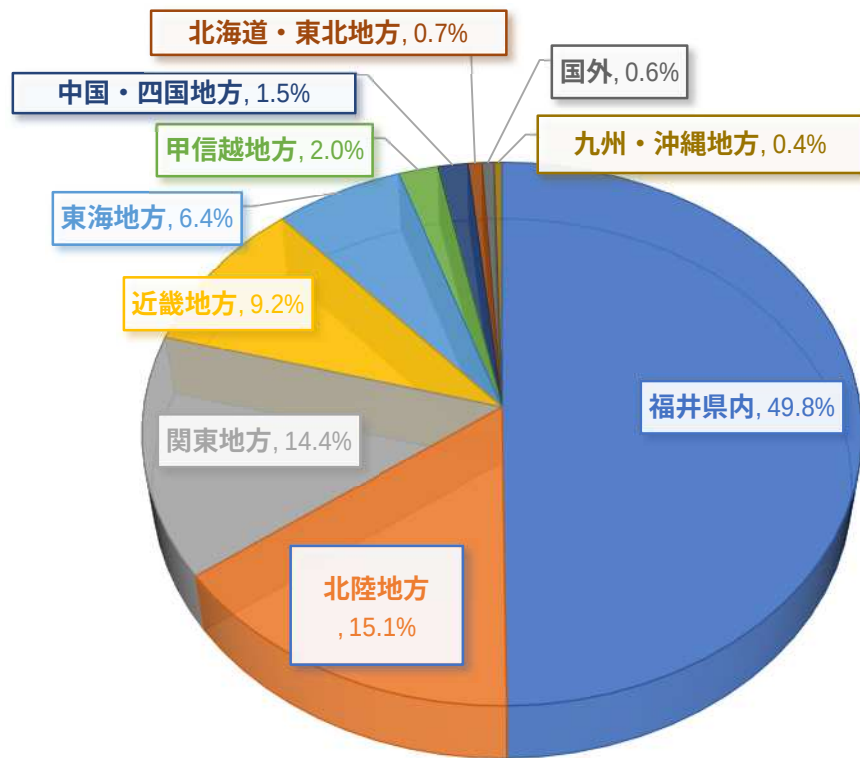


回答者数	R3	R4	R5	R6※
県内	1,805人	2,917人	774人	508人
県外	287人	1,100人	322人	512人
合計	2,092人	4,017人	1,096人	1,020人

※R6は12月末時点

（２）令和６年度（１２月末まで）の施設利用者の地域別割合

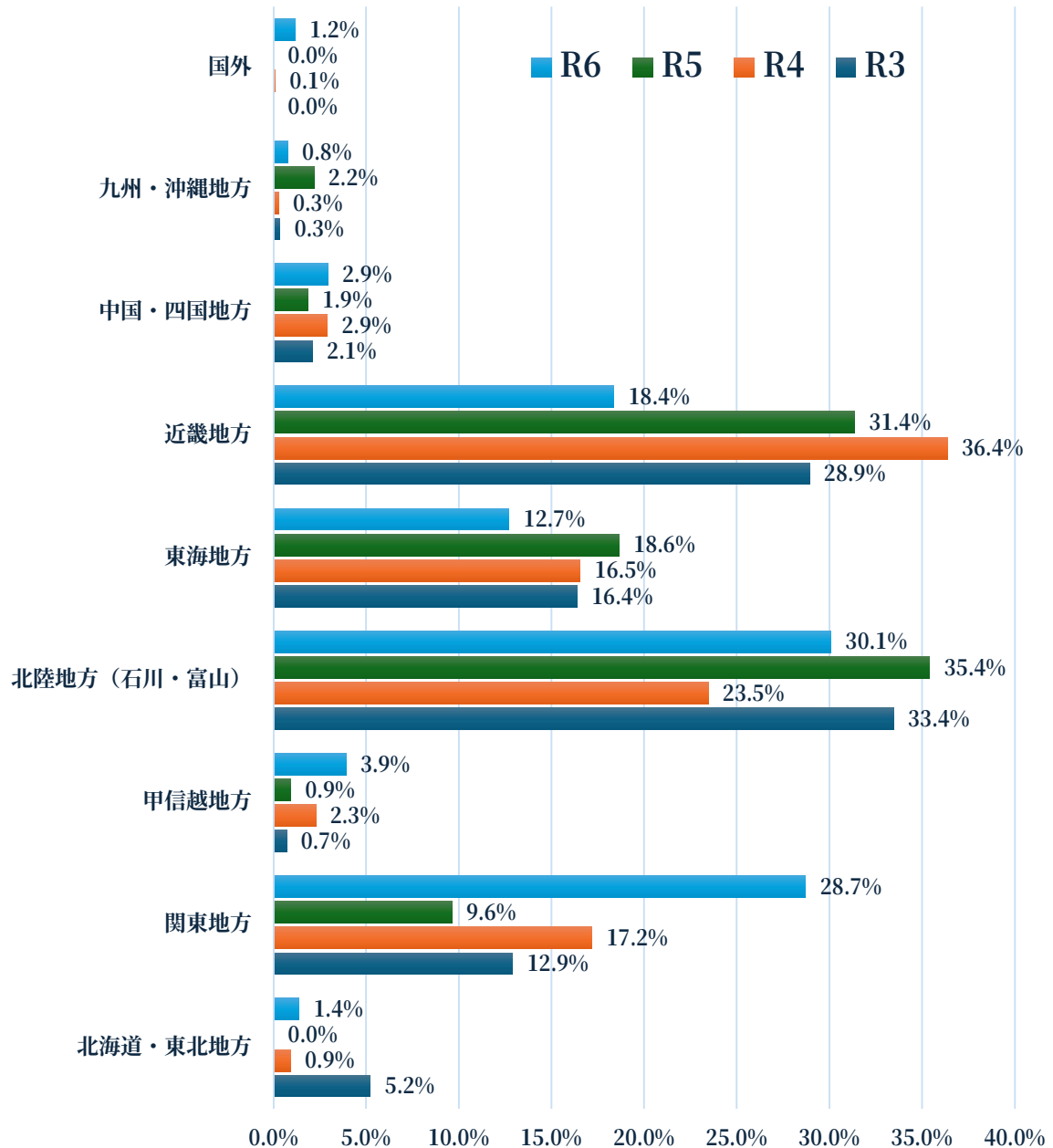
県外割合が 50.2%と増加した。県外の内訳では、北陸と関東の割合が同程度で、合わせると全体の 30%を占めた。



	R6	割合
福井県内	508人	49.8%
北陸地方（石川・富山）	154人	15.1%
関東地方	147人	14.4%
近畿地方	94人	9.2%
東海地方	65人	6.4%
甲信越地方	20人	2.0%
中国・四国地方	15人	1.5%
北海道・東北地方	7人	0.7%
国外	6人	0.6%
九州・沖縄地方	4人	0.4%
合計	1,020人	100.0%

（３）県外施設利用者における発地別割合の推移

北陸新幹線開業効果として、関東や甲信越といった北陸新幹線沿線から訪れた方の割合が増えた。



調査期間	7月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～12月
発地	R3	R4	R5	R6
北海道・東北地方	15人	10人	0人	7人
関東地方	37人	189人	31人	147人
甲信越地方	2人	25人	3人	20人
北陸地方 (石川・富山)	96人	258人	114人	154人
東海地方	47人	182人	60人	65人
近畿地方	83人	400人	101人	94人
中国・四国地方	6人	32人	6人	15人
九州・沖縄地方	1人	3人	7人	4人
国外	0人	1人	0人	6人
回答者合計	287人	1,100人	322人	512人